

|                                                                                                               |                                                                              |                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>人類に<br/>奉仕する<br/>ロータリー</p> | <p>国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ</p> <h1>Weekly Report</h1> <p>クラブテーマ：不易流行</p> | <p>〒191-0042 日野市程久保3-37-3<br/>TEL: 042-594-3711<br/>例会：毎週水曜(12:30～)<br/>会場：高幡不動尊 客殿<br/>URL: <a href="http://www.hino-rotary.org">http://www.hino-rotary.org</a><br/>【発行】公共イメージ・会報委員会</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

<2016年8月10日 第2446回例会 No.52-06>

テーマ：『ガバナー補佐来訪クラブ協議会・例会』

【司 会】 北村 淳 例会向上委員長

【開会点鐘】 山下 雅弘 会長

【国歌・ロータリーソング斉唱】 ソングリーダー：飯作 『我等の生業』

【ゲスト紹介】 山下 雅弘 会長

- ・国際ロータリー第2750地区
  - 多摩南グループ ガバナー補佐 三浦 真一 様
  - 多摩南グループ グループ幹事 大田 吉彦 様
- ・ビジター
  - 宿谷 渉 様（安島志郎会員ご紹介）
- ・日野ローターアクトクラブ
  - 会長 上野 要平 君、全国 RA 研修会実行委員長 田嶋 諒一 君

【会長挨拶】 山下 雅弘 会長



- ・本日は10時半からクラブ協議会を実施しました。今後のクラブの方向性について熱い議論を交わしました。炉辺など親睦活動が少ないという意見もあったので、真面目な部分とオフの部分のメリハリをつけていきたいと思います。
- ・今年度の財政改革として、クラブ運営は皆さんの会費で行い、例年、年度内の活動に充てられていたニコニコは、全額次年度の奉仕活動に活用いたします。積極的にニコニコをお願い致します。

【幹事報告】 宮野 孝雄 幹事



- ・8月23日にガバナー公式訪問があります。時間変更がありますので、ご覧下さい。
- ・東京稲城RCより山本英司会員が亡くなられた件で訃報が届いております。お知らせ、必要な方はお申し付け下さい。
- ・例会変更：東京稲城RC、東京八王子RC、東京八王子南RC。
- ・ロータリー財団ニュースが来ていますので回覧致します。
- ・グローバルブランド補助金奨学生の件で平塚さんより連絡がありました。小倉会員から後で報告します。
- ・東京八王子南RCから30年史が届いております。

【委員会報告】

松浦信平会員：先日母が他界いたしました。遠方にもかかわらず葬儀に参列いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

## <ロータリー情報> 飯作金彦会員



- ・ロータリーの友8月号からお知らせします。
- ・会報を読むことは会員の義務ですので、ご覧下さい。
- ・(48 ページ) 3年に1度開かれる RI の規定審議会の内容です。例会への出席、会員の条件などクラブ運営に大幅な柔軟性が認められましたので読んでおいてください。
- ・(34 ページ)「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」も是非読んでおいてください。

## 【ローターアクトから】 東京日野ローターアクトクラブ 上野 要平 会長

今年度アクトの活動として掲げております子ども食堂の件で、先日青少年奉仕副委員長の菅原直志様の紹介で、日野キリスト教会で運営している子ども食堂「さくらちゃん」にお邪魔させていただきました。次回の活動日について日野キリスト教会より連絡をいただきましたのでメールで送らせていただきます。是非ご覧ください。

## 【卓話（要旨）】



講師：国際ロータリー第2750 地区多摩南グループ ガバナー補佐 三浦眞一様  
題名：『地区米山奨学委員会委員長としての一年』

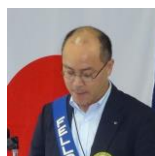
### 「米山記念奨学事業について」

- ・米山記念奨学金は日本独自の事業で、世界平和と国際平和に寄与するために、RI 公認のもと日本独自につくったもの。元々はロータリー財団奨学金をもとに日本向けにアレンジしたもので、第2 次世界大戦の反省から、世界平和のため、国際社会に対して何ができるだろうかと考えて生み出された。
- ・他国の若い世代に日本というものをよく知ってもらい、自国にその知識を持って帰っていただき、今の日本が平和を愛する国であるということを理解してもらわなければならないという考えに至り、現在も日本に來ている留学生を対象に実施されている。
- ・修士課程や博士課程の学生が多いため、研究について一般のロータリアンでは理解が難しい内容が多く、詳しいロータリアンにご協力頂きながら進めている。そのような聡明な学生に日本のことを知ってもらい、本国に帰ってもらうことが目的。
- ・この奨学基金の特徴として、世話クラブとカウンセラー制度がある。世話クラブがあることにより、奨学生にとって日本に安心したよりどころができる。また、ロータリークラブの活動と一緒に参加する場が提供されることにより、日本の文化、習慣に触れることができ、学内だけでは経験することができない日本での独特な経験ができる。カウンセラー制度により、奨学生一人ずつにロータリアンがカウンセラー役として付き、留学中の相談から世話まで行う。学業のことから友人のことまで色々な相談があり、留学先に第2 の親ができるようなもの。若いロータリアンでも、機会があればぜひともその役目を経験していただきたい。
- ・基金設立当初から今までに 16,848 名の米山奨学生がおり、現在は全国で平均 730 名前後の奨学生がいる。
- ・最低月 1 回の例会への出席及び地域の奉仕活動にも参加し、日本の理解を深めて世界へ羽ばたく人材を採用している。中には日本に残って日本企業に就職したり、海外の日系企業に就職する学生もいる。
- ・卒業生は学友会を組織しており、海外では、学友会から留学生に奨学金を支給する活動をしているところもある。そういった形で人と人との繋がりが形成され、大切にしてくことこそ、米山奨学金の大きな目標と言える。
- ・ちなみに、米山奨学金として寄付された金額は全額学生に支給されている。奨学基金の運営経費は奨学金を3 年間寝かせることで発生する利息等で賄っている。
- ・最後に、昨年度日野 RC からは会員 1 名平均 2 万円を超える寄附を頂いた。大変ありがたく、今後も継続をお願いしたい。ロータリー米山豆辞典を発行しているので、是非ご覧いただいて、米山奨学金にご理解をいただきたい。

【ニコニコ報告】 安島 志郎 親睦委員

本日のニコニコ： 43,000 円／累計 144,200 円

ビジターフィー： 2,000 円／累計 8,000 円



- ・山下雅弘会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、今日はクラブ協議会・例会へのご参加、並びにご指導いただきありがとうございます。」
- ・宮野孝雄会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、本日はクラブ協議会並びに例会にお出で下さりありがとうございます。」
- ・小島 馨会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、本日はご苦労様です。」
- ・山口徹雄会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、本日は酷暑の中ありがとうございます。本日が4クラブ目の訪問とっております。どうぞお体をご自愛ください。」
- ・井村廣巳会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、炎暑の中ご苦労様です。一年間お体に気を付けてよろしくをお願いします。」
- ・横倉利夫会員「三浦ガバナー補佐様、大田グループ幹事様をお迎えしてのクラブ協議会を無事に終了することができました。本日はありがとうございました。卓話楽しみにしています。」
- ・飯作金彦会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、ようこそ。ロータリー情報より、ロータリーの友から話をさせていただきます。」
- ・小倉裕美会員「お二方ともようこそ」
- ・森原 豊会員「大変暑い中、三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事本日はありがとうございます。卓話も楽しみにしています。」
- ・野村圭伊会員「三浦ガバナー補佐、大田グループ幹事、今日はありがとうございます。8/7 相武カントリークラブ月例、飯作さん、熊井さんとうウンドしておかげさまで優勝できました。」

【出席報告】 小倉 裕美 出席委員



- ・グローバルGrant補助金の平塚あゆ美さんから報告が届いていますので回覧いたします。

事前 MU：西山尚之会員、藤林良昭会員、熊井治孝会員、村上光会員

|             | 会員総数<br>(出席免除数) | 出席総数<br>(出席免除出席数) | MU<br>(出席免除 MU 数) | 欠席 | 出席率     |
|-------------|-----------------|-------------------|-------------------|----|---------|
| 本日報告 (8/17) | 37 (5)          | 21 (3)            | 事前 4              | 10 | 71.43 % |
| 前回訂正 (8/10) | 37 (5)          | 26 (4)            | (2) + 0           | 8  | 77.78 % |
| 前々回訂正 (8/3) | 39 (5)          | 15 (0)            | (10) + 1 + 0      | 9  | 74.28 % |

＜ローターアクト通信欄＞

8月6日に地区ローターアクト代表、地区ローターアクト委員長をお迎えして、地区代表公式訪問が行われ、立壁和也地区代表より地区活動方針の説明がありました。東京日野ローターアクトクラブからは「子ども食堂」プロジェクトに関する報告と、今後の実施計画についてご説明致しました。

●今後の例会予定●

- ・9月初旬～中旬 都内「子ども食堂」見学例会
- ・9月17日(土) 8:00～9:00 山口不動産北口店会議室  
「子ども食堂」見学報告、プロジェクト検討例会



(発行人：会長 山下雅弘、幹事 宮野孝雄、成田恭隆／制作：東京日野 RAC 金子、田嶋、倉島)



## 【クラブ協議会：2016-2017 年度ガバナー補佐来訪】

- ・日時：2016 年 8 月 10 日 10:30～12:00
- ・場所：高幡不動尊 客殿小会議室 ・議長：山下 雅弘 会長
- ・「～ 未来へ～ 5年後の東京日野ロータリークラブ」をテーマに、三浦 真一 ガバナー補佐をお迎えして、クラブ協議会が開催されました。積極的に多くの意見が交わされ、充実した協議会が行われました。



### 〔1〕東京日野ロータリークラブの長期戦略（横倉利夫 戦略委員長）

- ・会員増強の方向性  
⇒製造、販売、農業、医者が会員におらず、職業分類が偏っている。全職業からなる会員増強。
- ・奉仕事業の方向性  
⇒お祭りの奉仕活動が目立つので改善する。国際奉仕事業の見直し。
- ・クラブ強化の方向性  
⇒海外経験者が多い日野 RC の利点を生かした国際奉仕活動の強化。全員参加型プロジェクトの構築。

### 〔2〕戦略計画を受けた今年度の取り組み（山下雅弘 会長）

- ・クラブ基盤強化  
⇒事務局員を2名に増員。幹事経験者を含む、業務支援委員会の設置による、クラブの通常運営能力の強化
- ・会員増強、退会防止の施策  
⇒メンター制度の設置を検討。入会間もない会員に対して、ロータリーに関する知識を深める勉強会の実施。

### 〔3〕テーマディスカッション

#### ◎テーマ1 『未充填職業分類の強化と会員増強』を実現するには

##### ●会員増強

- ・入会したくなる、自分の居場所だと感じられる、クラブの「魅力づくり」が重要
- ・個々の会員レベルでは、積極的に勧誘を実施  
⇒自分自身がクラブに参加して楽しいと感じ、初めて勧誘できる。闇雲に攻めても仕方がない。
- ・参加しやすい親睦や企画を考えてはどうか。まずはクラブに来てもらうのが第一  
⇒親睦の企画で、委員長一人が悩んでいる状況は望ましくない。  
幹事予定者が会員増強担当を兼任しているが、専門の担当者を作った方がいいのではないか
- ・例会に来ないけど、イベントには参加する会員もいる。そこが少し緩くなれば誘いやすくなる
- ・地区には勧誘に関してノウハウがあるはずなので、教えてもらいたい

##### ●未充填職業分類の強化

- ・未充填職業分類について、今までクラブとして意識したことが少なかった。  
⇒職業分類について、情報産業など時代に即した分類表に改める方がよい。  
ソーシャルビジネスやNPOの方に入って貰えば、社会の課題も見やすくなる。
- ・漠然と未充填と考えず、「今月は医者」などと決めて積極的に勧誘したらどうか。

## ◎テーマ2 『生活困窮者支援』などの新規奉仕活動を考える

### ●新規奉仕活動の方向性

- ・単発のイベントや町おこしでない方向性の奉仕活動を考えたい。
- ・日野市との協力事業が増えており、(RC) 独自の奉仕活動を生み出してく必要があると感じる。
- ・今は継続事業が多くて、新規事業が生み出されていない。

以前は2～3年に一回社会奉仕委員長主催で炉辺を開き、新規事業を考えていた。

⇒現在のブリティッシュヒルズと隊士コンテストはいい事業だと思うが、

クラブ全体として達成感がない気がする。これは継続事業でマンネリになっているからなのではないか。

新規事業がそろそろ必要だと感じる。

### ●生活困窮者の支援事業

- ・日野ロータリーアクトが子ども食堂を実施しようと考えている。

母子家庭など低賃金のパートで働く世帯は多い。そういった対象にアプローチしていくこともできる。

⇒生活困窮者支援はロータリーの活動内容なのか疑問もある。

生活困窮者支援のためにお金を集めようというのは、ロータリーのあるべき姿とは違うと思う。

⇒生活困窮者支援は子供達への支援をしている。お金をあげて終わりではない。

ロータリーとしては子ども達の学習支援を通じて、負のスパイラルを断ち切る施策を。

大学に協力を要請し、食（子ども食堂）と学習でいいコラボレーションができるのではないか。

⇒お金をただ渡すだけではないとしても、実施に費用はかかる。

子ども食堂も1回やっただけでは効果が薄い。継続性や効果など、検討する必要がある。

## 〔4〕協議会の感想

安島会員：非常に有意義な会に参加させていただいた。今後も継続して活動していきたい。

名取会員：どんな形であれ、会員がもっと入ってくれば活性化すると思う。水曜定休でない方々は大変だが、もっと人数が増えて欲しい。私自身は楽しくロータリーをやっています。

## 〔5〕総評 （三浦 眞一 ガバナー補佐）



・流石是老舗の日野クラブだと感じた。こんなに真剣にクラブのことや地域のことを考えているクラブには、なかなか出会わない。

・2750 地区は全国最大の会員を擁する地区であり、間もなく 5000 名に到達しようとしている。

ただ、毎年 100 名ほどの会員が退会しており、これを食い止めなければならない。ロータリーは知人を増やすためではなく、友人を増やすための組織。会員増強に打出の小槌は存在しない。繰り返し声かけしていくことが大切である。目標 50 名を共有し、期限を区切って取り組むべきと考える。

- ・八王子では奉仕活動として大学の留学生向けの日本語スピーチコンテストを毎年実施していたが、事業の実施自体が目的化して、その根底にあった本来の目的が見えなくなった。そのため別団体に事業を移管した。その結果、新規事業は生まれたが、単年度ばかりで継続事業がなくなってしまった。地域や社会から必要とされていない事業は継続しないし、成り立たない。新規事業を実施する場合は社会のニーズを捉えて企画を考えて欲しい。活発な議論を見させていただき、非常に有意義なクラブ協議会だった。